

中国四国教育学会

第70回大会プログラム

2018年11月17日(土)・18日(日)

島根大学



<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
大会校への交通のご案内	3
島根大学松江キャンパス（建物配置図）	4
島根大学発表会場等配置図	5
自由研究発表（第一日）	7
第70回大会記念シンポジウム	20
自由研究発表（第二日）	21
ラウンドテーブル	34

# 大会参加要領

## 1. 会場案内

本プログラム3頁以降に、交通のご案内、島根大学建物配置図、発表会場等配置図を掲載しております。

## 2. 受付

受付開始時間 8:30 (大会第一日) 9:00 (大会第二日)  
受付場所 島根大学 教育学部棟正面玄関ホール  
大会参加費 正会員:2,000円 (学生会員:1,000円) 臨時(当日)会員:1,000円  
懇親会参加費 4,000円 (学生会員:3,000円)  
懇親会会場 島根大学 学生食堂(ニコラ) ※会場にて直接受付可

## 3. 発表要領

- 自由研究発表 個人研究:発表15分、質疑5分  
共同研究:発表30分、質疑10分  
(ただし、口頭発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- 発表者は、必ず各部会の開始時刻までに会場までお越しください。
- 総括討議が設定された部会では、部会の最後に20分程度行います。発表者は必ず参加してください。
- 自由研究発表における共同研究者の氏名は、原則、「発表申込用紙」に記入された順序に従っています。また、○印は口頭発表者です。
- 発表者は、レジュメを30~40部程度ご用意いただき、当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。
- プロジェクターをご利用の場合は、パソコン、電子媒体(USBメモリー)をご持参ください。各会場には、プロジェクター、スクリーン、RGBケーブルを用意しております。Macなどのパソコン、HDMIをご使用の場合、接続可能な変換アダプタなど、必要な機材をご持参ください。プロジェクターを用いて発表される方は、各発表会場の開始20分前までに会場にお越しいただき、機器の調整・テストを行ってください。
- 発表題目は、大会プログラムに記載されているものと同じものを用いてください。
- 発表取り消しがあった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

## 4. その他

- 本プログラムは大会当日必ずご持参ください。
- 学内の食堂は、土曜日のみ営業を行っております。日曜日は営業を行っておりませんので、昼食をご持参いただくか、会場周辺の飲食店をご利用ください。
- 大会当日、名札を付けた大会実行委員会スタッフが会場のご案内をいたします。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- やむをえず発表を取り消される場合は、速やかに大会実行委員会までご連絡ください。  
【連絡先:塩津 英樹 (0852) 32-9877 (実行委員会共通)】
- その他ご不明な点がございましたら、学会事務局までお問い合わせ願います。

## 5. 大会実行委員会および学会事務局連絡先

### 大会実行委員会

島根大学 松江キャンパス(松江市西川津町1060)  
委員長:権藤 誠剛 副委員長:小早川 倫美、塩津 英樹、丸橋 静香  
委員:加藤 寿朗、熊丸 真太郎、富安 慎吾、西田 忠男、猫田 英伸  
※代表連絡先・・・塩津 英樹 (0852) 32-9877 (実行委員会共通)  
E-mail:shiozu@edu.shimane-u.ac.jp

### 学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科教育学講座内  
事務局長:鈴木 理恵 事務局幹事:班 婷・岡村 美由規  
※連絡先:班 婷 (082)-424-6734 cssse@hiroshima-u.ac.jp (事務局共通)

# 大会日程

第一日 11月17日(土)		第二日 11月18日(日)	
8:30～	受付 (教育学部棟正面玄関ホール)	9:00～	受付 (教育学部棟正面玄関ホール)
9:30～	自由研究発表 頁	9:30～	自由研究発表 頁
幼児教育Ⅰ 部会	7	幼児教育Ⅱ 部会	21
教育の歴史Ⅰ 部会	11	幼児教育Ⅲ 部会	22
授業研究 部会	12	国語科教育 部会	23
比較教育 部会	13	高等教育 部会	24
学校経営Ⅰ 部会	14	教育の歴史Ⅱ 部会	25
教師教育Ⅰ 部会	15	教育方法 部会	26
教育の思想 部会	16	学校経営Ⅱ 部会	28
音楽教育Ⅰ 部会	17	教師教育Ⅱ 部会	29
		道徳教育 部会	30
		音楽教育Ⅱ 部会	31
		西洋の教育 部会	33
9:50～		9:50～	
教科教育 部会	8	教育制度 部会	27
教育と言語 部会	9	教育と社会 部会	32
社会教育・生涯学習 部会	10		
学級経営と生活指導 部会	18		
学校と地域 部会	19		
～12:00 (一部の部会は12:20)		～12:00 (一部の部会は12:20)	
12:00	昼食・各種打合せ	12:00	昼食・各種打合せ
～13:30		～13:30	
13:30	第70回大会記念シンポジウム (大学ホール)	13:30	ラウンドテーブル
～16:30	20	～15:30	34
16:40	総会 (大学ホール)		
～17:40			
18:00	懇親会 (学生食堂(ニコラ))		
～20:00			

## 大会校への交通のご案内

学内には駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。

### JR 松江駅より島根大学まで

○松江市営バス (<http://matsue-bus.jp>)

JR松江駅1番のりば・・・所要時間約15分  
北循環線（内回り） → 島根大学前下車

JR松江駅2番のりば・・・所要時間約20分  
島根大学・川津行 → 島根大学前下車

○一畑バス (<https://www.ichibata.co.jp/bus/>)

JR松江駅2番のりば・・・所要時間約20分  
美保関（みほのせき）ターミナル行 → 島根大学前下車  
マリンゲートしまね行 → 島根大学前下車

○タクシー・・・所要時間約10分

### 各地よりJR松江駅まで

○高速バス

一畑バス (<https://www.ichibata.co.jp/bus/>)  
広島 → 松江（約3時間15分）    岡山 → 松江（約3時間）

○JR

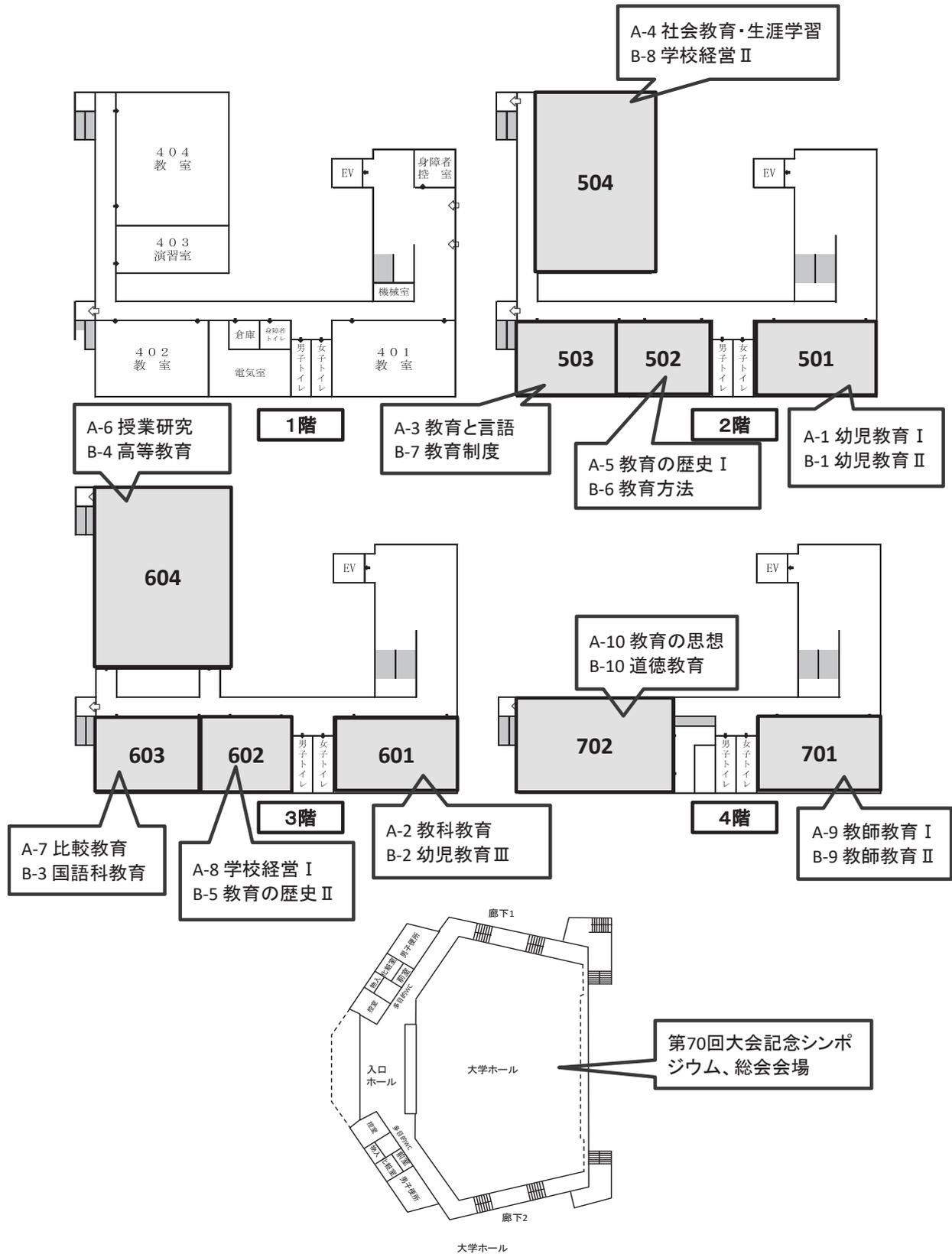
岡山 → 松江（伯備線 約2時間40分）







島根大学発表会場等配置図（教養講義室棟2号館・大学ホール）



# 大会 第一日

## A-1「幼児教育Ⅰ」部会

会場：教養棟 501 教室 9:30～12:00

司会：小山 優子  
(島根県立大学)

- ① 9:30 幼児の生活習慣行動のハビトス化について  
—片づけ場面の参与観察からの検討— 中口 知亮  
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ② 9:50 保育における施設設備のもつ可能性を切り拓いた「全  
国モデル幼稚園協議会」会員校の研究活動とその実践  
—1953年から1954年にかけての研究資料の検討— 小尾 麻希子  
(武庫川女子大学)
- ③ 10:10 沖縄における保幼小接続に関する現状と課題 天願 順優  
(琉球大学大学院・院生)
- ④ 10:30 社会ネットワークの観点を用いた年長児の活動の分析  
—自由遊びで見られる集団における創造性— 加藤 緑  
(弘前大学大学院・院生)

### 【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 幼児における学びの経験とその評価法に関する研究  
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。  
〔課題研究名：「小学校への接続に向けた幼児期の経験とその  
評価に関する研究」〕 ○岡花 祈一郎  
(琉球大学)  
武内 裕明  
(弘前大学)  
中西 さやか  
(名寄市立大学)
- ⑥ 11:20 保育・幼児教育における自己主張に関する立場の分類 井上 裕美子  
(弘前大学大学院・院生)

11:40 【総括討議】

大会第一日 11月17日(土)

## A-2「教科教育」部会

会場：教養棟 601 教室 9:50~12:00

司会：草原 和博  
(広島大学)

- ① 9:50 CLIL を通じての試み⑤  
一校外プログラムでの取り組み— 中舛 俊宏  
(広島叡智学園高等学校)
- ② 10:10 社会科教育における PCK 研究の停滞とその背景 山口 安司  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 国立教育政策研究所研究指定校事業に関する研究  
一芸術(音楽)に着目して— 渡部 亜美  
(広島大学・学生)
- 【休憩 10 分】
- ④ 11:00 インクルーシブ教育の実現に向けた体育授業に関する  
研究 高見 健太郎  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 高等学校国語科における読書指導に関する研究 木寺 祐貴  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## A-3 「教育と言語」 部会

会場：教養棟 503 教室 9:50~12:00

司会：永田 良太  
(広島大学)

- ① 9:50 言語習得と社会認識の統合の視点からみた「日本文化」の指導法  
—中国の大学の日本語学科教師 A の場合— 高 錦婷  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 映像の「よみ」と、文学教育におけるその役割に関する研究 水田 遼介  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 介護福祉士を目指す留学生向けの教材開発の試み ○小倉 和也  
(四国大学短期大学部)  
元木 佳江  
(四国大学全学共通教育センター)  
田中 大輝  
(鳴門教育大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 コラムを利用した日本語学習の可能性 YAHELNYTSKA LILIIA  
(山口大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 英語を読む力と書く力の関係性から見た英語学習者タイプ 浅井 智雄  
(福山平成大学)
- 11:40 【総括討議】

大会第一日 11月17日(土)

## A-4「社会教育・生涯学習」部会

会場：教養棟 504 教室 9:50~12:00

司会：久井 英輔  
(広島大学)

- ① 9:50 合唱団の人間関係が団員の学習意識と行動に及ぼす影響 小坂 光  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 支援者養成における省察の意義の再検討 正木 遥香  
(大分大学)
- ③ 10:30 学校部活動に求められる学習の継続性  
—音楽系部活動に着目して— 新見 瞭  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 生徒に主体的な民主主義観を構築させる中学校社会科  
単元開発研究 近藤 秀樹  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 オーケストラの生涯学習としての大学オーケストラサ  
ークルに関する研究 杉村 健太郎  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## A-5「教育の歴史Ⅰ」部会

会場：教養棟 502 教室 9：30～12：00

司会：烏田 直哉  
(東海学園大学)

- ① 9:30 近世後期岡山藩における藩儒の教師論  
一井上四明の上書に着目して一 井上 快  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 蔵春園の教育活動 鈴木 理恵  
(広島大学)
- ③ 10:10 明治期の唱歌遊戯に関する研究  
一律動的な動作に着目して一 戸江 真以  
(福岡女学院大学)
- ④ 10:30 明治末期の教育研究における教育品展覧会 白石 崇人  
(広島文教女子大学)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 大正期における山口県嘉川小学校の体操教育 鈴木 和正  
(常葉大学)
- ⑥ 11:20 『少女世界』・『少女界』にみられるスポーツ少女と  
読者に関する一考察 田中 卓也  
(静岡産業大学)
- 11:40 【総括討議】

## A-6「授業研究」部会

会場：教養棟 604 教室 9:30~12:20

司会：山根 俊喜  
(鳥取大学)

- ① 9:30 教育的タクトの技術論的考察 宮原 順寛  
(北海道教育大学)
- ② 9:50 授業研究における子どもの思考体制に関する学習論的検討 松尾 奈美  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 道徳科授業における問いの研究
- 深澤 広明  
(広島大学)
  - 松尾 奈美  
(広島大学大学院・院生)
  - 安藤 和久  
(広島大学大学院・院生)
  - 櫻井 瀬里奈  
(広島大学大学院・研究生)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 インクルーシブ教育における学習集団の質的发展の構造 吉田 茂孝  
(大阪教育大学)
- ⑤ 11:20 教育実践における生活と科学の位置づけに関する研究
- 佐藤 雄一郎  
(広島大学大学院・院生)
  - 宗近 秀夫  
(広島大学大学院・研究生)
  - 山根 万里佳  
(広島大学大学院・院生)
  - 深澤 広明  
(広島大学)
- ⑥ 12:00 自然科学の解釈学的把握と教育方法としての「見るこ  
と」「読むこと」「書くこと」の結合 中野 和光  
(美作大学)

## A-7「比較教育」部会

会場：教養棟 603 教室 9：30～12：00

司会：劉 国彬  
(福山大学)

- ① 9:30 シンガポールにおける研究機関の論文生産と研究実施  
構造の変遷  
—SCI 論文の分析を通して— 栗栖 聡太  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 現代モンゴルにおける教員養成制度に関する研究  
—1990 年以降を中心に— バトエルデネ ダギーマー  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 中国大学入試における外国語科目の学校への影響 李 佳琦  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 カリキュラム改造におけるポリシーメーカーの役割と  
課題  
—1950 年代米国の新カリキュラム運動に焦点を当てて— 相馬 宗胤  
(高松短期大学)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 国際共同学位に関する研究 二宮 皓  
(広島大学名誉教授)
- ⑥ 11:20 韓国における国際バカロレアプログラムの導入に関する研究  
—済州特別自治道の取組みを中心に— 姜 姫銀  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

大会第一日 11月17日(土)

## A-8「学校経営Ⅰ」部会

会場：教養棟 602 教室 9:30~12:00

司会：森下 真実  
(広島都市学園大学)

- ① 9:30 「地域とともにある学校」をめざすカリキュラム・マネジメントに関する一考察 一山 恭子  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 意味形成(センスメイキング)を重視した学校の危機管理に関する考察 田中 直哉  
(石川県立松任高等学校)
- ③ 10:10 学校マネジメントの力量を形成するアクティブ・ラーニングとしてのアクションリサーチに関する考察(3)
- 曾余田 浩史  
(広島大学)
  - 梶山 ちひろ  
(広島大学大学院・院生)
  - 長沼 正義  
(広島大学大学院・院生)
  - 大空 秀文  
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ④ 11:00 デザインの視点からみた学校づくり論の検討
- 曾余田 順子
  - 曾余田 浩史  
(広島大学)
- ⑤ 11:20 日本の歯科技工士養成校に関する教育経営的研究
- 中村 直人  
(高知工科大学)
  - 藤戸 裕次  
(高知工科大学大学院・院生)

## A-9「教師教育Ⅰ」部会

会場：教養棟 701 教室 9:30~12:00

司会：林 孝  
(広島大学)

- ① 9:30 教師のリフレクシオン力を促進・阻害する要因について 若木 常佳  
(福岡教育大学)
- ② 9:50 教職の人間主義とキャリアイメージ 白松 賢  
(愛媛大学)
- ③ 10:10 教員育成指標にみる専門性開発の思考  
—A. ケネディの専門性開発の諸モデルに照らして— 藤井 智子  
(岡山県公立小学校)
- ④ 10:30 ドイツにおける音楽科教員研修プログラム  
—ハンブルク州を中心に— 伊藤 真  
(広島大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 社会科教員志望学生の市民性観と授業開発の関係性 福元 正和  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 新卒教員は教職経験をいかに語るのか？ ○淀澤 真帆  
(広島大学大学院・院生)  
周 心慧  
(広島大学大学院・院生)  
宮本 勇一  
(広島大学大学院・院生)  
李 憶南  
(広島大学大学院・院生)  
梅田 崇広  
(広島大学大学院・院生)  
早川 知宏  
(広島大学大学院・院生)  
深見 奨平  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## A-10「教育の思想」部会

会場：教養棟 702 教室 9:30~12:20

司会：櫻井 佳樹  
(香川大学)

- ① 9:30 「発問と集団思考」の教育方法史  
—K. G. シャイベルトの発問論に焦点を当てて— 熊井 将太  
(山口大学)
- ② 9:50 アウグスティヌス『教師論』のパラドクスに関する批  
判的検討 齋藤 紘希  
—音楽教育の観点から— (広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 I. M. ヤングのフェミニズム現象学的身体論の教育学的意義 大中 のぞみ  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 道徳教育における各種授業方法とその理論的基盤の検討 鈴木 篤  
(大分大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 子ども研究に対するコルチャックの意義 松浦 明日香  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 パターナリズムの正当化根拠としてのケア 坂本 達也  
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 A. センのケイパビリティ・アプローチの意義とその教  
育開発における展開 虞 嘉琦  
(広島大学大学院・院生)
- ⑧ 12:00 道徳教科化におけるコミュニケーション行為の必要性  
—道徳教育にアクティブラーニングが求められる意義  
とは— 作田 澄泰  
(早稲田大学教師教育研究所)

## A-11「音楽教育 I」部会

会場：教育学部棟 20 教室 9:30~12:00

司会：藤尾 かの子  
(エリザベト音楽大学)

- ① 9:30 大正期の幼稚園における音楽活動 井本 美穂  
(岡山理科大学)
- ② 9:50 20世紀初頭ドイツにおける音楽教育と音楽界との関係性  
—接近と離反— 樋口 史都  
(広島大学・学生)
- ③ 10:10 バックネル聴覚イメージ尺度(小児版)の日本語化と  
大学生を対象とした予備調査の検討 ○大西 潤一  
(広島県立祇園北高等学校)  
緒方 満  
(比治山大学)  
井本 美穂  
(岡山理科大学)
- ④ 10:30 音楽教育関係誌にみられるアメリカ音楽教育の動向  
—1921年~1929年の Music Supervisors' Journal に  
着目して— 山辺 未希  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 音楽科教員養成課程における器楽の授業研究 明本 遥  
—学習者の視点から— (広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 日本人著作によるフォルマンオン・ミュージカルの教材  
に関する研究 伊賀 仁美  
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 コンテンポラリーダンサーの身体知形成に関する研究 藤井 菜摘  
(広島大学大学院・院生)

## A-12「学級経営と生活指導」部会

会場：教育学部棟 33 教室 9:50~12:00

司会：田中 理絵  
(山口大学)

- ① 9:50 小学校における学級活動に関する研究  
片岡 倫崇  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 学級活動に関する実践的知識の変容過程  
—実践記述の分析を通して—  
○二宮 章紘  
(愛媛大学大学院・院生)  
伊勢本 大  
(愛媛大学)
- ③ 10:30 特別な支援に対する読み書き困難児の戦略  
伊勢本 大  
(愛媛大学)

### 【休憩 10分】

- ④ 11:00 学校評価における生徒指導・教育相談の評価項目・指標等の分析  
—小学校・中学校の調査を通じて—  
石田 美清  
(埼玉県立大学)
- ⑤ 11:20 生徒間トラブルをめぐる教師の対処実践  
梅田 崇広  
(広島大学大学院・院生)

11:40 【総括討議】

## A-13「学校と地域」部会

会場：教育学部棟 34 教室 9:50~12:00

司会：中田 周作  
(中国学園大学)

- ① 9:50 総合的な学習の時間における探究活動に関する一考察  
卜部 匡司  
(広島市立大学)
- ② 10:10 北海道における「アイヌ文化学習」の現状  
島津 礼子  
(広島大学)
- ③ 10:30 「あいさつの教育」の現代的課題  
島田 博司  
(甲南女子大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 学校・地域社会の状況変革のための社会科教育研究  
—Beth C. Rubin の研究方法論を手がかりにして—  
守谷 富士彦  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 過疎地域における子育て支援実践の現状と課題  
—ファミリー・サポート・センターの利用を中心に—  
富田 雅子  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

大会第一日 11月17日(土)

## 第70回大会記念シンポジウム

会場：大学ホール  
13:30～16:30

### 地域課題に教育学はどう応答するか —島根県「高校魅力化プロジェクト」を焦点に—

#### 【シンポジスト】

- ・岩本 悠 (島根県教育庁) 「島根県高校魅力化プロジェクト」について
- ・中村 怜詞 (島根大学教職大学院 (前・島根県立隠岐島前高等学校))  
隠岐島前高等学校における学びの実際
- ・森 朋子 (関西大学) 学習論からみた「高校魅力化プロジェクト」
- ・山名 淳 (東京大学) 教育史からみた「高校魅力化プロジェクト」

#### 【コーディネーター】

- ・権藤 誠剛 (島根大学教育学部)
- ・加藤 寿朗 (島根大学教育学部)

#### 【趣旨】

今日、地域ないし地方の活性化の中心に教育が位置づけられ、関心を集めている。教育学はこうした状況・事象をどう捉え、いかに応答するか。中国四国教育学会第70回大会記念シンポジウムでは、このことを島根県の「高校魅力化プロジェクト」を主な対象に据え議論する。

大都市ではない自然豊かな場所で、地元出身者に加え都会から「留学」してきた生徒も含めた高校生が、人口減少や過疎と関連した地域の諸課題を発見しその解決策を考える。さらに、来るべき社会を構想するその学びのなかで、グローバルにも通用する資質や能力の育成もはかる。こうした島根県の「高校魅力化プロジェクト」は、たんに地域活性化の手段であることをこえて、21世紀型の学びモデルとして、ないしは社会への適応・順応ではない新たなキャリア教育・シティズンシップ教育のモデルとしても全国的に注目され、同様のプロジェクトの全国的な先駆けとなっている。

一方、学習論・教育方法論とはまた別の教育学的視角からこのプロジェクトに着目することも可能だろう。「高校魅力化プロジェクト」を、教育史(研究)の文脈に置いてみると、20世紀はじめに世界的に展開された改革教育運動(新教育運動)との類似性が見えてくる。青年・自然・改革・文化批判というキーワードで特徴づけられる新教育との異同の議論からは、このプロジェクトの積極的意義を展開していく上で欠かせない長期的な視座が得られるのではなかろうか。

そこで本シンポジウムでは、島根県の「高校魅力化プロジェクト」の実際を、このプロジェクトに関わった教育行政・教員の立場から紹介いただき、その意義を一方で青年の学習論研究の立場から、他方で教育史研究の立場から検討する。このことをとおして、地域課題への教育学研究の応答のあり方に手がかりを得たい。

# 大会 第二日

## B-1 「幼児教育Ⅱ」部会

会場：教養棟 501 教室 9:30～12:00

司会：湯地 宏樹  
(鳴門教育大学)

- ① 9:30 高山短期大学附属幼稚園における「ふしづくりシステムによる幼児の音楽リズム」に関する研究
- 三村 真弓  
(広島大学)  
吉富 功修  
(広島大学名誉教授)
- ② 9:50 春日市泉ヶ丘幼稚園における「ふしづくりの教育」の実践(2)
- 吉富 功修  
(広島大学名誉教授)  
三村 真弓  
(広島大学)  
福島 さやか  
(福岡女学院大学)
- ③ 10:10 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を観点とした教育方法の検討  
—学生の指導案を通して—
- 柏 まり  
(岡山県立大学)  
栗岡 あけみ  
(豊岡短期大学)  
佐藤 和順  
(岡山県立大学)
- ④ 10:30 実習における学生の自己評価に関する研究  
—地方公立短期大学幼児教育学科1期生の事例を中心に—
- 渡辺 一弘  
(島根県立大学短期大学部)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 アクティブ・ラーニングによる学びの可視化の試み  
—領域「健康」におけるグループワークを通して—
- 栗岡 あけみ  
(豊岡短期大学)  
多田 琴子  
(神戸常盤大学)  
柏 まり  
(岡山県立大学)  
田中 亨胤  
(岐阜聖徳学園大学短期大学部)
- ⑥ 11:20 「言葉に対する感覚」を豊かにするための保育について  
—学生の創作した紙芝居の分析から—
- 山本 房子  
(中国短期大学)
- ⑦ 11:40 幼稚園におけるESD実践に関する研究  
—保育者の意識と働きかけに着目して—
- 臧 家婧  
(広島大学大学院・院生)

## B-2「幼児教育Ⅲ」部会

会場：教養棟 601 教室 9：30～12：00

司会：岡花 祈一郎  
(琉球大学)

- ① 9:30 倉橋惣三の「生活」概念の再検討  
小山 優子  
(島根県立大学)
- ② 9:50 トラブル後における4、5歳児の集団形成過程について  
陳 林奇  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 幼児期の子供の心育て(1)  
一徳の樹を用いた目標明確化—  
大庭 茂美  
(元九州女子短期大学)
- ④ 10:30 運動量と自己肯定感の関連について  
掛 志穂  
(広島大学大学院・院生)

### 【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 乳幼児親子と地域を結びつける資源と機会  
—子育て中の親に対する調査から—  
森 依子  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 乳児の不快情動の調整不全に対する保育者の認識と対応  
—乳児保育者へのグループインタビューから—  
本岡 美保子  
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 乳幼児保育における「見る」ことと「聞く」ことに関  
する一考察  
深澤 悦子  
(広島都市学園大学)

## B-3 「国語科教育」部会

会場：教養棟 603 教室 9:30～12:00

司会：間瀬 茂夫  
(広島大学)

- ① 9:30 説明的文章の学習指導構想  
—論証的レトリックを手がかりとして—  
三島 陽介  
(大阪教育大学大学院・院生)
- ② 9:50 詩が子どもにもたらす学びと可能性  
—米国の詩人 Kenneth Koch の提唱した詩創作指導の  
考察—  
林藤 成美  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 「描写」に着目した文学教材の学習指導構想  
西尾 俊祐  
(大阪教育大学大学院・院生)
- ④ 10:30 「少年の日の思い出」の教材史研究  
山田 飛翔  
(鳴門教育大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 旧満州国における国語教育営為の姿  
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。  
〔課題研究名：「東アジアにおける植民地を巡る国語教育思潮  
の研究—旧満州国を中心に—」〕  
○池田 匡史  
(兵庫教育大学)  
○黒川 麻実  
(大阪樟蔭女子大学)
- ⑥ 11:40 〈つまずき〉を乗り越える音声言語活動支援の研究  
—話し合いにおける「聞くこと」を中心に—  
明尾 香澄  
(広島大学大学院・院生)

## B-4「高等教育」部会

会場：教養棟 604 教室 9:30~12:00

司会：山口 健二  
(岡山大学)

- ① 9:30 大学における地域協働型プログラムの効果と課題 ○中村 勝美  
(広島女学院大学)  
桐木 建始  
(広島女学院大学)
- ② 9:50 ボーダーフリー大学生研究の動向と課題 宇田 響  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 中国の「三本大学」における学生の学習行動 呉 彤  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 戦後日本における大学生の意識の変化 山本 優  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 大学における外国語教育の位置と課題 劉 国彬  
(福山大学)
- ⑥ 11:20 中国の高等教育における女性教員のキャリアに関する研究 付 宇倩  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## B-5「教育の歴史Ⅱ」部会

会場：教養棟 602 教室 9：30～12：00

司会：鈴木 理恵  
(広島大学)

- ① 9:30 キモノ文化の学習構築に資する『銘仙』の実証的研究 柴 静子  
(放送大学広島学習センター客員教授)
- ② 9:50 明治後期における福岡商業学校の海外修学旅行 張 振寰  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 清末期、中国人日本留学生界における軍国民教育の提唱と日本 孫 瑛鞠  
(岡山大学大学院・院生)
- ④ 10:30 清末期、中国における日本女子教育の受容  
—研究史の整理と今後の展望— 孫 長亮  
(岡山大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 旧制佐賀中学校における卒業生の進路 烏田 直哉  
(東海学園大学)
- ⑥ 11:20 中華民国初期における国文科教科書の編集 班 婷  
(広島大学)
- ⑦ 11:40 戦後理科教育改革の評価に関する研究 柴 一実  
(広島大学名誉教授)

## B-6「教育方法」部会

会場：教養棟 502 教室 9:30~12:20

司会：尾島 卓  
(岡山大学)

- ① 9:30 「場所に根ざした教育」(place-based education) の  
授業プランの検討 山根 万里佳  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 学習集団における教師の位置 山田 直之  
(神戸女子大学)
- ③ 10:10 自己調整学習者育成のためのメタ認知的学習・評価方  
法のあり方 城戸 ナツミ  
一高等学校地理歴史科授業を事例として一 (広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 東ドイツ教育学における規律(Disziplin)に関する一考察 早川 知宏  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 フンボルトにおける陶冶理論の成立に関する研究 宮本 勇一  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 PISA 後ドイツにおける「コンピテンシー志向の授業」  
づくりの動向と課題 吉田 成章  
(広島大学)
- ⑦ 11:40 子どもの言語獲得における関係性の構築に関する一考察 廣中 眞由美  
(広島大学大学院・院生)
- ⑧ 12:00 批判的リテラシー研究における教育実践の構想に関す  
る一考察 黒谷 和志  
(北海道教育大学旭川校)

## B-7「教育制度」部会

会場：教養棟 503 教室 9:50~12:00

司会：小早川 倫美  
(島根大学)

- ① 9:50 中国の音楽教師資格試験制度改革への具体的対応  
—上海市を事例に— 許 于蘭  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 中国における義務教育費の学校間格差 馬 楽  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 中国における義務教育の均衡的発展政策に関する研究  
—「県における義務教育の均衡的発展をさらに促進する  
意見」を中心として— 李 憶南  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 中国における師範生公費養成政策に関する研究 章 文勤  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 公立中学校運動部活動における外部指導者に関する研究 吉野 全洋  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## B-8「学校経営Ⅱ」部会

会場：教養棟 504 教室 9:30~12:00

司会：熊丸 真太郎  
(島根大学)

- ① 9:30 学校における高信頼性組織化論の適用可能性  
—危機管理体制構築の視点から— 福本 昌之  
(大分大学)
- ② 9:50 児童生徒の「学びの自覚化」を基にしたカリキュラム・  
マネジメントに関する考察 行廣 隆宣  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 教師教育における経営的思考の開発に関する研究(2) 〇森下 真実  
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。 (広島都市学園大学)  
〔課題研究名：「教師教育における経営的思考の開発に関する 〇山本 遼  
研究」〕 (東九州短期大学)  
〇田中 直哉  
(石川県立松任高等学校)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 「職員室文化」の継承による学校づくりに関する一考察 〇林 孝  
—学校づくり推進のための力量形成に注目して— (広島大学)  
米沢 崇  
(広島大学)  
〇藤井 瞳  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:40 高等学校における協働的な学校経営の在り方に関する一考察 緒方 陽子  
(広島大学大学院・院生)

## B-9 「教師教育Ⅱ」部会

会場：教養棟 701 教室 9:30～12:00

司会：白松 賢  
(愛媛大学)

- ① 9:30 管理職の専門的力に関する一考察  
毛 月  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 教員養成課程における「研究」の位置づけの検討  
—新制東北大学教育学部の卒業研究分析を中心に—  
久恒 拓也  
(広島大学)
- ③ 10:10 学び続ける教員の育成に関する一考察(2)  
—育成を阻害する要因の克服に向けて—  
○佐々木 哲夫  
(広島大学)  
○西本 正頼  
(広島大学)  
○吉賀 忠雄  
(広島大学)  
○亀岡 圭太  
(広島大学)  
○田中 節子  
(広島大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 教員養成課程における学生の教師像に関する研究  
○別惣 淳二  
(兵庫教育大学)  
○大関 達也  
(兵庫教育大学)
- ⑤ 11:40 J. ロックランの「教師教育のペダゴジーの開発」論  
に関する考察  
長沼 正義  
(広島大学大学院・院生)

## B-10「道德教育」部会

会場：教養棟 702 教室 9:30~12:00

司会：小林 万里子  
(岡山大学)

- ① 9:30 「特別の教科 道德」における評価基準の開発 川西 秀明  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 フォイヤーシュタインの「媒介的学習体験」の概念について 林 照子  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 道徳的実践力を目指した大学教職課程におけるケースメソッド教育実践と評価 ○竹内 伸一  
(名古屋商科大学)  
林 照子  
(甲南女子大学)
- ④ 10:30 道徳教育の成績評価論がもつ言語行為論的特徴 深見 奨平  
—修身科試験の是非をめぐる論争を事例に— (広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 コミュニケーション的行為の理論にもとづく道徳授業 植田 翔  
に関する批判的考察 (広島大学大学院・院生)  
—C. ムフによる合意形成への批判に着目して—
- ⑥ 11:20 道徳科を通した市民育成に関する研究 大空 秀文  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## B-11「音楽教育Ⅱ」部会

会場：教育学部棟 20 教室 9:30~12:20

司会：井本 美穂  
(岡山理科大学)

- ① 9:30 カンボジア初等社会科教科書における音楽題材の特徴  
山本 千恵  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 実践にみられる「音楽づくり」の活動に関する一考察  
岡崎 藍  
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 特別支援学級と通常学級の交流及び共同学習に関する研究  
—音楽科授業に着目して—  
小川 里菜  
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 音楽活動を行う視覚障害者における点字楽譜の使用実態  
—質問紙調査の分析を通して—  
高橋 沙希  
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 保育者・教員養成課程におけるピアノ学習の動機づけ  
に関する研究(2)  
—縦断的調査からの検討—  
○別府 祐子  
(倉敷市立短期大学)  
大野内 愛  
(広島文教女子大学)
- ⑥ 11:20 昭和26年改訂版中学校高等学校学習指導要領・音楽科  
編(試案)の成立史研究  
—作成主体である近森一重の戦後の著書の分析から—  
島田 郁子  
(兵庫教育大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 近年のモンテッソーリ教師養成における音楽教育の動向  
藤尾 かの子  
(エリザベト音楽大学)
- ⑧ 12:00 音楽科における思考と知識の関連性  
辻 勇介  
(広島大学大学院・院生)

## B-12「教育と社会」部会

会場：教育学部棟 33 教室 9:50~12:00

司会：都島 梨紗  
(岡山県立大学)

- ① 9:50 音・音楽の必要性についての研究  
前田 智哉  
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 中国における幼稚園の格差に関する研究  
費 駱闖  
(中国・瀋陽大学)  
○趙 碩  
(広島大学特別研究員)
- ③ 10:30 中国の山東省における高校間格差  
張 慶怡  
(広島大学大学院・院生)

### 【休憩 10分】

- ④ 11:00 中国における新任教師の抱える困難に関する研究  
汪 莉莉  
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 公的文書に表れた教師像の変容  
周 正  
(広島大学大学院・院生)

11:40 【総括討議】

## B-13「西洋の教育」部会

会場：教育学部棟 34 教室 9:30~12:00

司会：卜部 匡司  
(広島市立大学)

- ① 9:30 政治的主体を育成するためのオーストリア教育改革  
—ウィーン大学 FDZ (Fach Didaktik Zentrum) の歴史  
—政治教育教材を手がかりに— 尾藤 郁哉  
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 多元的社会における学校教育実践に関する考察  
—英国を事例として— ○山口 裕毅  
(環太平洋大学)  
杉原 薫  
(鹿児島大学)  
鈴木 篤  
(大分大学)
- ③ 10:10 フランスの義務教育段階における教科「科学とテクノロジー」に関する考察 三好 美織  
(広島大学)
- ④ 10:30 創設期におけるケンブリッジ大学工学優等学位取得者たち 福石 賢一  
(高知工科大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 スウェーデンの基礎学校における音楽科教員の指導観 松本 進乃助  
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 人間と音楽の関わり方  
—ベネット・リーマーとデイヴィッド・J・エリオット  
—に着目して— 青木 彩絵子  
(広島大学大学院・院生)
- 11:40 【総括討議】

## ラウンドテーブル

会場：教育学部棟 34 教室  
13：30～15：30

### 教科としての道徳の実質化に大学はいかなる役割を果たせるか —実践的力量を持つ道徳授業者の養成—

#### 【企画者】

- ・山口 裕毅 (環太平洋大学)

#### 【基調提案】

- ・渡邊 満 (広島文化学園大学) 養成—研修で育成すべき道徳授業力は何か？

#### 【提案者および提案題目】

- ・岩尾 友恵 (岡山市立津島小学校) 学校現場における校内研修の取組と若手教師の学び  
—大学での教員養成・研修等への期待—
- ・丸橋 静香 (島根大学) 教職大学院における道徳教育
- ・鈴木 篤 (大分大学) 教員免許更新講習の改善提案—大分大学の事例を手がかりに—
- ・山口 裕毅 (環太平洋大学) 道徳授業者の養成に関する検討—授業シラバスとテキストの分析から—

#### 【企画趣旨】

道徳の教科化を受けて、小学校では、平成 30 年度より、中学校では平成 31 年度より、道徳科の授業が行われることとなった。道徳の教科化は、道徳教育の画期であり、これまでの道徳教育の課題を乗り越えていくチャンスである。しかし、道徳科の実施にあたっては、「考え、議論する道徳」の方針が掲げられながらも、その実質化のための議論や具体的な授業方法の提案、さらには校内研修や大学における養成・研修の取組みについて、相互の関連性を踏まえた議論は必ずしも十分に行われていないのが現状である。そこで本ラウンドテーブルでは、校内研修の取り組みにみられる若手教師の学びや成長を踏まえながら、大学における道徳授業者の養成や研修等について議論を行い、相互の関連性を探る予定である。さらにはフロアを交えた検討を通じて、今後の道徳教育の実質化のために必要な知見や方法を探りたい。

※本企画は、2017 年度中国四国教育学会「課題研究」の助成対象である（課題研究名：「道徳教育担当教師の養成及び研修に関する研究—教科としての道徳の実施について大学はいかなる役割を果たせるか—」）。

